

地域連携で生み出すいばらき エコ・ネットワークSTEP3 グッドプラクティスの発信

田村 誠

茨城大学 地球変動適応科学研究機関(ICAS) 准教授
tamura@mx.ibaraki.ac.jp

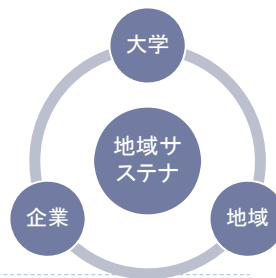
報告内容

- ▶ プロジェクトの概要
- ▶ 2011年度前半までの成果
 - ▶ 城里町商工会
 - ▶ 筑西市商工会
- ▶ 総括および今後の計画

概要

▶ 地域の持続可能性に関する地域の各主体の取り組み

- ▶ 知(知る)
- ▶ 連(繋げる)
- ▶ 創(つくる)
- ▶ 展(ひろげる)

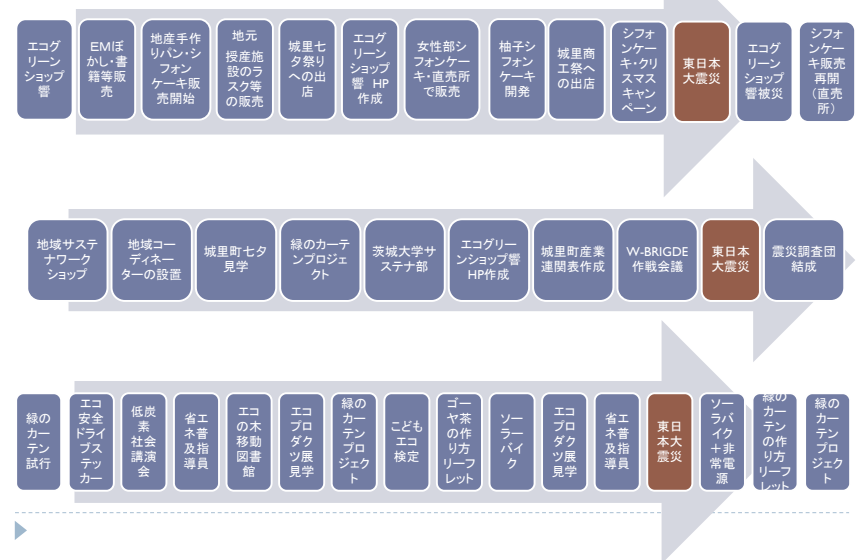


いばらきエコネットワークのモデル

▶ 3STEP

- ▶ STEP1 エコ・ネットワーク
- ▶ STEP2 エコ・コミュニティの創造・展開
- ▶ STEP3 グッドプラクティスの発信・発進

Trial and Errorの積み重ねで作り上げる足腰の強い確かなエコ・コミュニティ



311震災後の対応

▶ 城里町

- ▶ エコ・グリーンショップ響は閉店(約1年の営業)、店舗の取り壊し
 - ▶ 現店舗、移転予定先ともに被害
- ▶ シフォンケーキの再開
 - ▶ 独立事業として再開、継続

▶ 筑西市

- ▶ ソーラーバイク+バッテリー
- ▶ 緑のカーテン

▶ 茨城大学

- ▶ 震災調査団の結成
- ▶ 被災地大学として貢献



茨城大学東日本大震災調査団

- ▶ 茨城大学有志および地域各団体が参加
 - ▶ 現在約120名が参加
- ▶ 茨城の地震、津波、地盤災害、避難、社会影響
- ▶ 被災地としての記録、教訓を生かす
 - ▶ 4/19中間報告会
 - ▶ 6/1 報告会
 - ▶ 5/31報告書、8/31報告書改訂
- ▶ コミュニティの重要性を再確認

▶ <http://www.icas.ibaraki.ac.jp/shinsai2011/>



3年目の活動

エコ・ネットワークの構築

エコ・コミュニティへの展開

グッドプラクティスの発信・発進

STEP 1

取組みのはじまり
→気づき始めた主体同士を、活動によって生きた橋架け

STEP 2

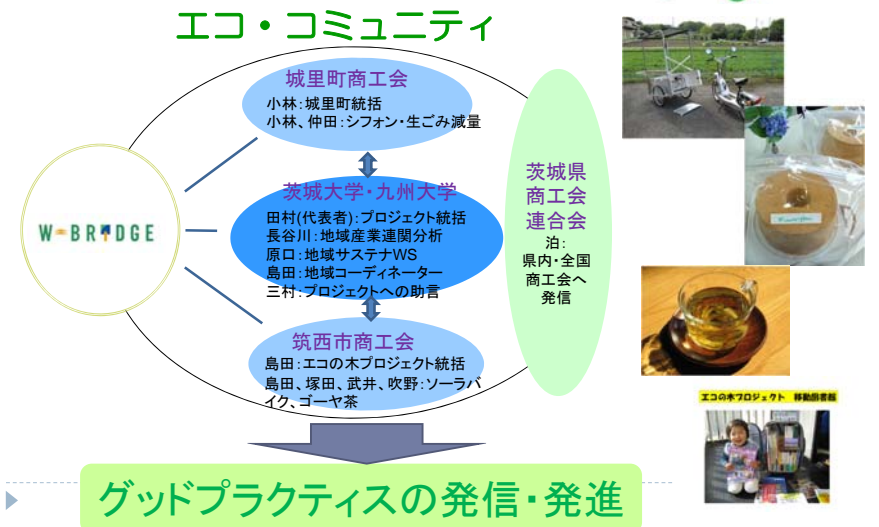
Trial and Errorの積み重ね(密度の創出)
→コミュニティの創出(ネットワークを通じたアイデア・経験の交換と様々な呼び水)

震災

STEP 3

成功事例の発展と発信
→コミュニティ外への発信・発進

組織体制



城里町2011

▶ エコ・グリーンショップ 響閉店からの再起

▶ ベジタブルシフォンの試作研究と販売



▶ EM廃油せっけん試作

[ベジタブルシフォン製造記録]

6月下旬	シフォンチーム再編成 6月下旬までの3人体制から4人体制に変更。
7月初旬	ベジタブルシフォンケーキ試作開始 城里産のにんじんをたっぷりと練り込み、シフォンケーキを焼く。甘みを抑えほのかににんじんのかおりのするシフォンをめざす。手作りにんじんジャムの試作から始める。7月中旬には試行錯誤を繰り返しながら、ほんのりと赤みを帯びて、やわらかなにんじんの味が残るシフォンケーキが形になり始める。
7月下旬	試食会を開催。 男性の方の評価も上々
8月上旬	こまつなシフォン試作。 城里産小松菜を21センチのホールシフォンに1把(約100グラム)入れて、甘みを押さえた鮮やかなみどり色のシフォンの試作を繰り返す。
8月中旬	旬のかぼちゃシフォン試作 自然なかぼちゃの甘みと色味をシフォンに反映できるよう試作する。比重の重たいかぼちゃをいかに軽やかなシフォンに練りこむかが、成功のポイントらしい。
8月中旬	同町内の物産センター「山桜」で販売開始。
8月下旬	にんじんシフォン販売開始。 評判は上々。
9月上旬	こまつな、かぼちゃシフォン試食会。 評判もよいので近々販売の予定。

城里町2011

▶ シフォンケーキ

- ▶ 手作り、食材にこだわり
 - ▶ 北海道産小麦、城里産小松菜、地場産平飼いたまご他
 - ▶ 地域の名物として徐々に認知
 - ▶ 道の駅での販売
 - ▶ 売り上げも堅調に推移

▶ EM廃油せっけん試作



筑西市2011

6月初旬～	筑西市立明野中学校 技術科の時間を活用した 自転車発電全員体験(1カ月間)
7月6日	ソーラーバイクで学校訪問(明野中) 防災・節電・自然エネルギーの体験講座
7月中旬～	ソーラーバイク改良開始
8月中旬～	筑西市立大村小学校 防災イベントでの展示 ソーラーバイクと人力自転車発電かき水 読売タウンニュース ゴーヤ茶の作り方!! SSでのソーラーバイクの展示
9月下旬	非常電源+風力の検討開始 ECO JAPAN CUP 元気大賞 応募
11月3日	筑西市関城地区商工祭に出展予定
11月下旬	W-BRIDGE中間報告書提出
12月初旬	ECO JAPAN CUP 見学ツアー予定



緑のカーテン

- ▶ エコの木プロジェクト企画(~2010年度)=>筑西市全体へ

▶ ゴーヤ茶の紹介

～エコの木プロジェクトの緑のカーテン～
震災後、筑西市全体に大きく広がりました!



筑西市役所本庁舎

ソーラーバイクプロジェクト 明野中学校への訪問

いざ出発！！



お父さん達も頑張ってるよ！！



明野中2年生全員180名へ1コマの授業



やっぱり人気は人力発電かき水



筑西市2011その他の取組

- ▶ GSでのPVシステムの販売、設置
 - ▶ ソーラーバイクでPR=>業態転換の第1歩
 - ▶ スターリングクーラーと太陽光発電

～注目度抜群～
看板としてのソーラーバイク



～太陽の光で冷たい氷はいかが？～
スターリングクーラーでのアイスづくり



城里町2011 2nd Stage予定

- ▶ シフォンケーキのさらなる品質向上
- ▶ EMアロマせっけん、EM泥せっけんの試作
- ▶ EMぼかしの製造
- ▶ 生ごみ処理モニター
 - ▶ 地域の家庭ゴミ量のデータを調査
- ▶ やり甲斐、生き甲斐、地域への連帯感を忘れずに続ける

筑西市2011 2nd Stage予定

- ▶ 移動式非常電源へのミニ風力発電装置のプラグインによる非常電源性能の向上へのチャレンジ
 - ▶ 環境＋防災
- ▶ 「商工会がつくる低炭素社会」を中心に議論を展開
 - ▶ 目標・・・具体的な手法や実践事例を取りまとめた小冊子の作成
 - ▶ 筑西市商工会、城里町商工会、茨城大学の合同作業

おわりに

- ▶ 第3期までの成果
 - ▶ 震災を受けてコミュニティの強さと重要性を再認識
 - ▶ 多くのコンテンツの充実
- ▶ 本プロジェクトは3STEP3年と位置づけている
 - ▶ STEP1 エコ・ネットワークの構築
 - ▶ STEP2 エコ・コミュニティの展開
 - ▶ STEP3 グッドプラクティスの発信・発進
- ▶ 今後は横に広げる取組へ
 - ▶ 城里町と筑西市と良い意味での競争
 - ▶ 類似の手法で茨城大学は「自然エネルギーネットワークいばらき」を開始(7月～)
 - ▶ 試行錯誤も含めて生きた情報発信を目指す

ご清聴ありがとうございました。
